

みんなの未来レポート

発行：未来の学校事業運営委員会「Mirai研」

topic 丘の上勉強会 & フィールドワークを実施しました

最近、「探究学習」の重要性が多方面で言われるようになってきました。その証拠に、高校時代に行った探究学習について入試でしっかりと評価する大学が増えてきています。では、なぜここまで探究学習が大事だと言われているのでしょうか。それは、探究学習で扱うのは、AI（人工知能）が出現するなど、予想がつかない未来をみなさんが生き抜いていくうえで、大変重要になる力だからです。

より良い探究学習を進めるため、今年度は2年生を対象に、「丘の上勉強会 & フィールドワーク」を実施しました。自らの興味・関心のないことを探究しようとしたり、突然壮大なテーマを設定しても続きません。そこで、まずは“地元のまち”を“仲間”と歩いてみることで新たな気づきや疑問が生まれることを期待して実施しました。その様子を紹介します。

スケジュール

9:00～10:40(100分)	哲学対話
10:55～11:25(30分)	公民館の役割について
11:35～12:05(30分)	フィールドワークに向けて —中心市街地の歴史的資源の観方—
12:15～12:45(30分)	まとめ & フィールドワーク計画
12:45～	昼食（丘の上の店舗） フィールドワーク
15:30～16:30	結いスクエアチェックポイント通過→解散



生徒諸君の反応

- これからの社会は、「**人間だからできること**」が求められ、その力を養うためにも探究学習が大切なのだと学ぶことができた。
- **自ら問いをたてる力**が重要になるとわかった。
- 問いから生まれる**課題の原因を見定める力**が重要になると知った。
- 課題解決に向けて、**さまざまな価値観をもった人と共に協働していく力**が求められる。
- 大人が思う飯田市の魅力と私たち高校生が思う魅力には違いがあることが分かった。
- 飯田市内に住んではいるけど、普段車で通過してしまうだけだったところを歩いてみることで、新たな気づきがたくさんあった。

たくさんの貴重な学びができたようです。生徒のみなさんの振り返りには重要なキーワードがたくさん出てきています。ぜひこの学びを探究学習に活かしていきましょう。



～長野県飯田風越高等学校～

国際的な教育プログラムを研究する高校

